

# ネイチャーセンターだより



## 春国岱・風蓮湖 生きもの図鑑



### ハイタカ

英名：Sparrowhawk 学名：Accipiter nisus

ハトより少し大きいくらいの小型のタカです。オスはメスに比べてひとまわり小さく、首から胸にかけて鮮やかなオレンジ色の横斑があります。一年中見られる鳥ですが、秋にはその多くが南へと渡っていきます。

森で小鳥やネズミなどを捕まえて暮らしていて、木々の間を素早く飛び回れるように短く幅の広い翼をしています。ときには自分より大きな鳥も捕まえる、優秀なハンターです。

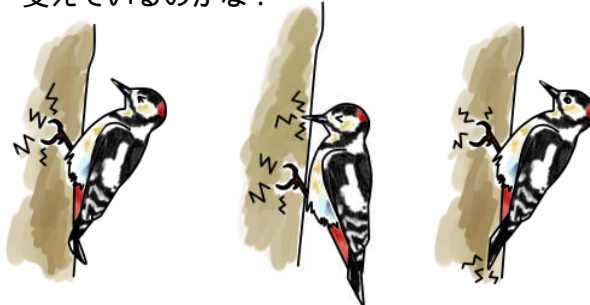


### ネイチャーセンター日記

ネイチャーセンターでは、森に餌が少なくなる冬の間に、小鳥たちのための餌台を設置しています。今年も早速、ジジウカラやハシブトガラ、ゴジュウカラなどの小鳥たちがやってきて、私たちの目を楽しませてくれています。そんな中、なかなかエサにありつけずにいるのは、キツツキの仲間のアカゲラです。大好物の肉の脂身が食べたくてやって来るのですが、残念ながら、餌台に脂身が登場するのはもう少し寒くなってから。待ちきれないといった様子で餌台のまわりをうろろしたり、ときには、センターの壁をくちばしで叩いたりしています。「早く早く!」というアカゲラの声は今にも聞こえてきそうです。

### ～春国岱クイズ～

ネイチャーセンターの餌台にもよく姿を見せるアカゲラ。キツツキの仲間である彼らは木に垂直に止まることができます。木から落ちないように、どこを使って体を支えているのかな？



A. 足だけ B. くちばしと足 C. 足と尾

ヒント：アカゲラの尾はとても硬いんだ！

答えは来月号  
(先月号の答え 国B)

# ネイチャーセンターからのお知らせ

## えさ台のマナーを考える ～スズメと自然への思いやり～

11月8日(日)「人と野生生物との関わりを考える会」の高橋克巳氏から、エサ台のマナーについてのお話を伺いました。今年の冬に旭川市で発生したスズメの大量死の事例をご紹介いただき、原因であるサルモネラ菌の感染症やその調査、エサ台の管理についてお話を伺いました。感染症の拡大を防ぐためには、エサ台の小まめな掃除とアルコールなどを使った消毒が大切です。また、エサは一日で食べきれぬ量にすること、手洗いやうがいをするといった注意点も教えていただきました。

私たちを楽しませてくれる身近な小鳥たち。ほど良い距離感と正しい知識を持って、上手につき合っていきたいですね。

## ねむろバードランドフェスティバル 2010を開催します！

野鳥の祭典「ねむろバードランドフェスティバル」を今年度も開催します。風蓮湖に集まるワシを観察する湖上探鳥会や船上と陸上の両方から根室半島の野鳥を観察する根室半島探鳥会など、根室の野鳥を満喫できるプログラムを予定しています。

期 間： 2月13日(土)～2月14日(日)

会 場： 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター  
根室市白台センター「スワン44ねむろ」

問合せ： ねむろバードランドフェスティバル  
実行委員会事務局(根室市役内)  
電話 0153-23-6111



## ボランティアの活動

### オオハクチョウの渡来数調査

今年も、オオハクチョウの渡来数調査を実施しました。レンジャーとボランティアで風蓮湖と温根沼の各調査ポイントを回り、観察できたオオハクチョウの数をカウンターで数えました。10月24日、11月2日・9日・22日の合計4回の調査を実施し、11月2日には今冬の最多である4,420羽のオオハクチョウが温根沼と風蓮湖で確認されました。

この調査はオオハクチョウが風蓮湖に渡来する来年の3月も実施します。ご協力いただける方はご連絡ください。



### フィールドボランティア募集中！！

風蓮湖・春国岱で活動しませんか？

春国岱では、野鳥や自然の調査や観察会などを行うボランティアスタッフを募集しています。いつからでも、経験がなくても始められますので、気軽にお問合せください。



対象：高校生以上

保険料：300円(年間)が必要となります。

【お問合せ】電話 0153-25-3047



# 自然観察路周辺の自然情報 \* 12・1月 \*

オジロワシ



サハリンやカムチャッカで繁殖を終えたオジロワシが越冬のために渡ってきます。これから2月にかけて数が増えます。

ゴマフアザラシ



風蓮湖が凍り始めると氷の上で休憩します。湖から海へ流れ出る氷の上に乗って、漂流して行くことがあります。

クロガモ



コオリガモ



クロガモやホオジロガモ、コオリガモ、シノリガモなど、海ガモの仲間が北からやってきます。沖合いの波間に浮き沈みする群れが見られます。

カラ類



キツキの仲間

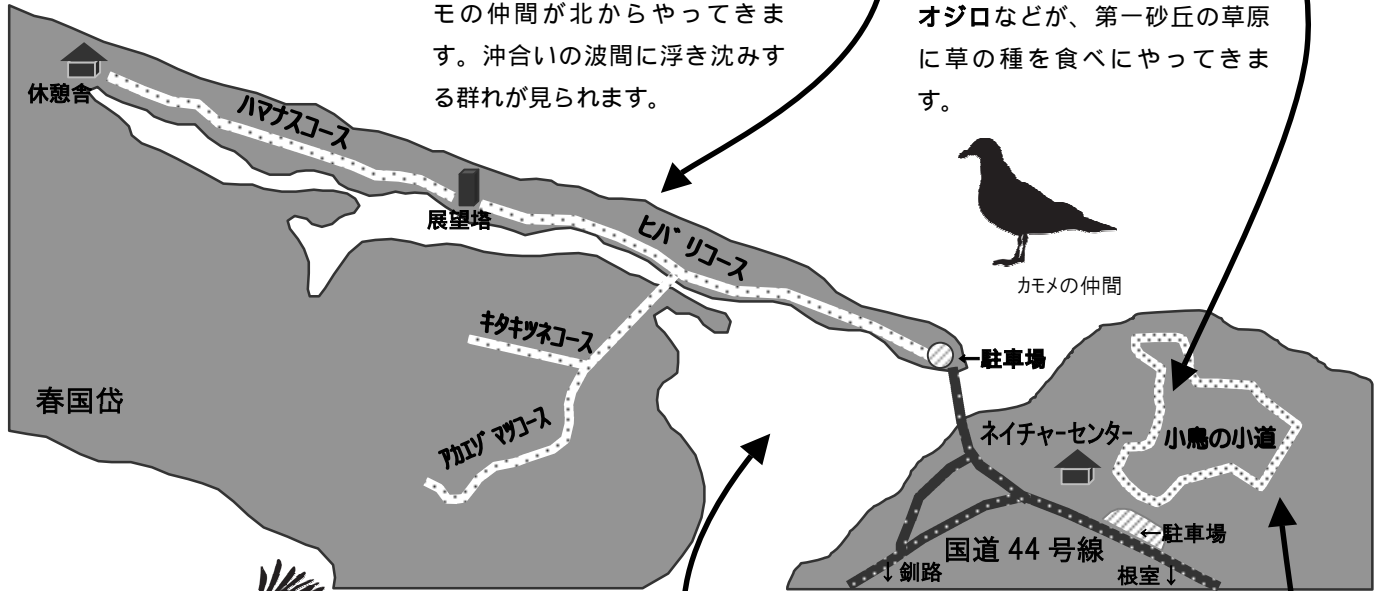


木々の葉がすっかり落ち、森の小鳥を観察しやすい季節です。森にエサが乏しくなると、ネイチャーセンター前のエサ台にもやって来るようになります。

草原の鳥



冬を根室で過ごす小鳥たちが見られます。ハギマシコやユキホオジロなどが、第一砂丘の草原に草の種を食べにやってきます。



カモの仲間



オオワシ



オオワシが越冬のために渡ってきます。水辺で休んでいる姿や上空をゆったりと飛ぶ姿が見られるようになります。

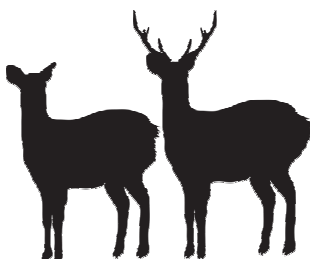
オオハクチョウ



カモの仲間

湖や沼で、オオハクチョウやカモの仲間が羽を休めています。湖が凍る12月頃まで風蓮湖にとどまり、その後、更に南の本州を目指して旅立っていきます。

エゾシカ



夕方になると、エゾシカたちが森の中から出てきます。海岸沿いの草原で草の根を食べたり、塩をなめたりします。

エゾリス



# イベント・展示情報

## ★森の動物の巣箱をつくろう

シジュウカラやハシブトガラ、エゾモモンガ、コウモリなど木の洞を使う動物たちのすみかをふやすために、森にかける巣箱を作ります。

日時：12月23日(水・祝)

13:30～16:00

対象：小学生以上(小学生以下は保護者同伴)

定員：8組(先着順)

集合場所：根室市春国岱原生野鳥公園  
ネイチャーセンター

持ち物：暖かく動きやすい服装、軍手

参加費：保険代100円

申込み：12月15日までに電話にて受付

## ★ワシワシウォッチング

越冬のために風蓮湖・春国岱へ渡ってきているオオワシ、オジロワシを観察します。

日時：1月24日(日) 8:00～10:30

対象：小学生以上

定員：20名(先着順)

集合場所：根室市春国岱原生野鳥公園  
ネイチャーセンター

持ち物：帽子、手袋、暖かい服装、暖かい靴、  
温かい飲み物、双眼鏡(あれば)

参加費：保険代100円

申込み：1月21日までに電話にて受付

## ★ラムサール条約湿地 風蓮湖・春国岱の四季 写真展

根室市内の写真家グループ「ネイチャーフォト ネムロ」のみなさんが撮影された、風蓮湖、春国岱、温根沼の自然や風景を写した写真を33点展示します。

日時：12月1日(火)～12月27日(日) 9:00～16:30

場所：根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター1階

観覧料：無料

申込み：不要



【お申込み・お問合せ】 電話 0153-25-3047 (春国岱ネイチャーセンター)

## 団体の方へ～解説プログラムのご案内～

- 事前にお申し込みが必要です。
- 野外での解説は、学校など自然体験を目的とした団体などに限らせていただきます。  
→詳細など、お問合せはネイチャーセンターにご連絡ください。(電話 0153-25-3047)



- ① 野外解説・自然学習 (～2時間 / ～20名)
- ② 春国岱の自然(映像) (15分～25分 / ～45名)
- ③ 自然クイズラリー (約1時間 / ～50名)
- ④ タンチョウ、カモ類に関する学習ゲーム (30分～2時間 / ～20名)
- ⑤ 施設概要説明 (30分～2時間 / ～45名)

### ～メール配信のお願い～

ネイチャーセンターだよりをメール(PDF形式)で配信しています。経費削減のためご変更いただける方は、下記メールアドレスまで、ご自身のメールアドレスをお知らせ下さい。ご協力をお願いいたします。  
連絡先：nemu\_nc@marimo.or.jp  
※ネイチャーセンターだよりは、ホームページ上でもご覧いただけます。

### 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

- 住所■ 〒086-0074 北海道根室市東梅103番地
- 電話■ 0153-25-3047 ■FAX■ 0153-25-8570
- HP■ [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)
- メール■ [nemu\\_nc@marimo.or.jp](mailto:nemu_nc@marimo.or.jp)
- 12・1月の開館時間■ 9:00～16:30
- 12・1月の休館日■ 12/2, 9, 16, 24, 25, 30, 31  
1/1, 2, 3, 4, 5, 6, 12, 13, 20, 27